

Changing Window

～変化する窓 変化する気持ち～

照明はLED
空調設備は省エネにする

引っ越しを繰り返さない
窓がなくても光が入らなくても
住みやすい部屋に



光が入らない部屋にずっといると、人は息苦しさを感じたり、気持ちが沈んだりする傾向がある。実物の窓が置けなくても、窓の形の液晶に映像を映し出せないかと思った。そこで私たちは空調設備と疑似窓を組み合わせたもの考えた。空調設備は壁に埋め込み、できるだけ薄くする。部屋側には窓の見た目の照明をつける。図1のように窓枠から風が出る。図2のように、夏は上から冬は下から風が出る。窓面の後ろから照明で照らし、図3のように光と影を再現する。また、プロジェクターを設置することで景色や2 天気を映し出すこともでき、窓が変化する。この照明器具を設置する部屋にエアコンは必要なく、省エネで環境にも優しい。どんな部屋にも自然に近い光を採り入れ、住む人の気持ちを良いほうへ変化できる照明を提案する。

図1

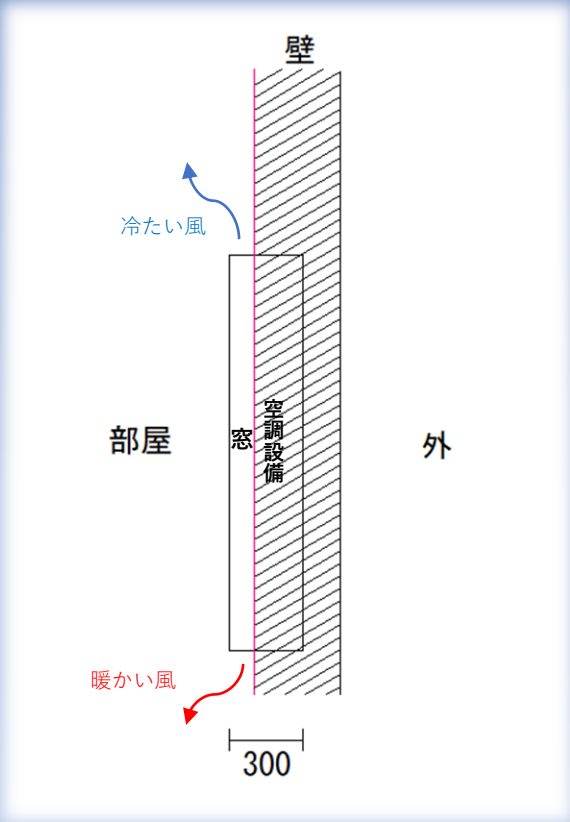
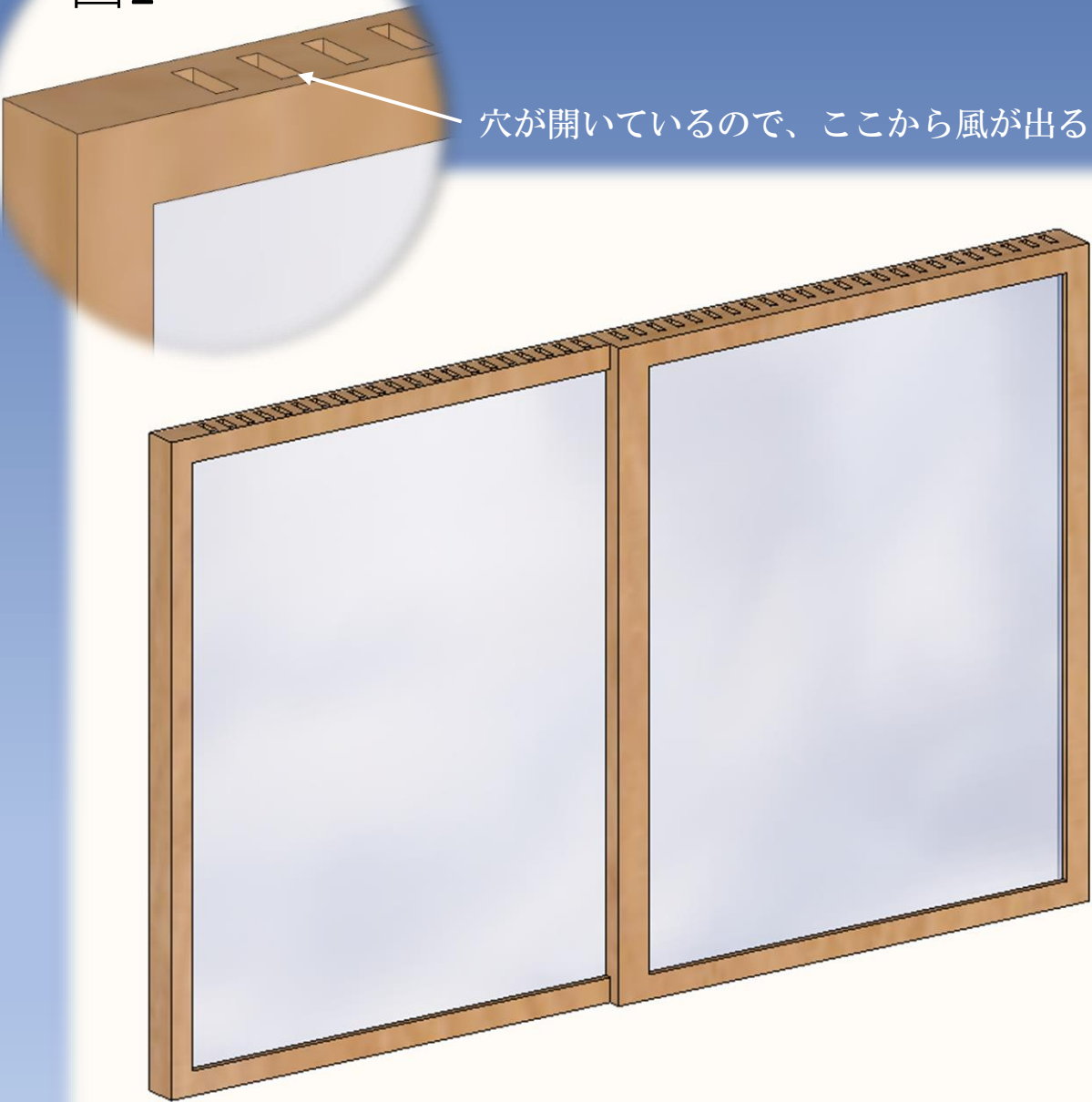


図2



図3